



社会福祉法人 ろく舎 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2023年3月17日
社会福祉法人 ろく舎
理事長 天野 佐智子

SDGsの達成に向けた取組

『自分らしさ』を尊重した、安心した職場づくり

職員一人一人の個性を大事にし、働き甲斐と安心を得られる職場環境を整備します

【具体的な取り組み】

- ・女性の積極採用、役員登用
- ・男性育休取得推進
- ・休業補償、死亡保障、三大疾病保険付保
- ・ICT化による業務負担軽減
- ・ハラスメント委員会の設置
- ・産休・育休制度の導入



高齢化が進行する社会に安心と『自分らしさ』を

理想とする福祉・介護の実践

【具体的な取り組み】

- ・365日切れ目のない福祉支援体制
- ・災害時における食事提供を維持する体制の確立
- ・事業継続計画(BCP)の策定
- ・介護、リハビリ、看護の自由選択
- ・高齢者の雇用延長制度を導入



地域と共に持続的な発展を

地域の雇用促進に貢献すべく、地元人材の積極的採用や、地域教育に協力すると共に、地域の住民、行政等関係諸機関と連携を図り、持続可能な地域社会の実現に取組みます。

【具体的な取り組み】

- ・地域の学生を対象に、職場体験を実施
- ・施設毎のお祭りを実施し、地域住民の方々と融和
- ・地域貢献ボランティアの実施
- ・食事提供は専門業者を通じて地元食材を利用
- ・地元人材の積極採用



環境への配慮

環境保護に積極的に取組み、持続可能な社会の実現に努めて参ります。

【具体的な取り組み】

- ・ごみ分別の徹底
- ・省エネ活動の啓発
- ・照明のLED化
- ・ICT導入によるペーパーレス化の促進
- ・食事提供を専門業者に委任し、ごみ排出量削減
- ・ハイブリットカーの導入



SUSTAINABLE GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

